

日中活動専門部会 活動状況報告書

1 開催状況 ※前回全体会（令和6年9月）以降の開催状況

令和6年度 第4回 令和6年9月～12月 各グループでの実施

令和6年度 第5回 令和6年12月～令和7年1月 各グループでの実施

㊦令和6年度 第6回 令和7年2月18日（火）全体会 サンウエル沼津可動間仕切り

2 協議事項

内容：利用者がよりよい日常を送れるために、生活介護事業所と日中支援型共同生活援助を事業所間での情報交換や現状の課題の共有を行う。グループ活動で抽出出来た課題やテーマとグループは以下の通り

課題：①意思決定支援について

②支援者不足と職員のメンタルヘルス

③家族支援と保護者の高齢化

④重症心身障害者の支援

➤ 課題に添ったグループ分けを行い、グループごと事例検討を行う（年3回）

・課題に添った事例を検討シートに記入することにより、課題の背景や現状を振り返ることができている。現状から、今後できる事や、他事業所での対応を検討することで、今後できる支援を探るきっかけとなっている。

・グループ活動を行う中で、事業所内の経験年数が短い支援者が他事業所との関りがなくともあり、一緒にグループ活動を行いたい希望があり、第5回は各事業所で支援者の出席を募ることにする。

・第6回は全体会を行い、各グループ活動の報告と、来年度に向けての活動について話しあう予定である。

3 その他（自由記載）

令和6年度は、昨年度のグループ活動で抽出出来た課題より、事例検討会を行い、各事業所より持ち寄った事例を通して、課題を見つける力、他の人の意見を聞いて自分とは違う視点への気づき、そして情報交換により、新しい情報を知ること支援の幅を広げることが活動目標とした。また9/19に各リーダーが集まり、第1回リーダー会議を開催し、今年度のグループ活動の様子を聞き取るなかで、今後の活動方針について、以下を加えて活動することとした。

- ①グループ活動について、あと2回実施するに変更（全3回）。当初はグループ活動2回を予定。グループ活動を後2回行うことで、第6回（2月）にグループ活動報告会と次年度に向けてを行うことにした。
- ②グループ活動のうち1回は、若手的な支援者*の参加する回とする。→各リーダーは参加が可能であれば一緒に参加する。※年齢ではなく、生活支援、直接支援に携わる時間が長い人。経験年数が短い等。
- ③事例検討ケースは、援護地が沼津市の方で、生活介護や日中支援型GHの利用者とする。
- ④グループ活動の時間は、2時間ぐらいで終われるようにする。
- ⑤ 施設見学とセットで行う。
- ⑥日程調整は各グループ間で行い、事務局に報告する。